

2010年

4月9日
金曜日

日刊工業新聞

●購読のお申し込みは
フリーダイヤル
(東京) 0120-412346
(大阪) 0120-597117
(名古屋) 0120-462346
(福岡) 0120-817120

(第3種郵便物認可)



環境配慮の配達サービス

【山形】山形大学は山形県中小企業家同友会(山形市)、きらやか銀行など山形県内の5金融機関と、地域の人材育成

地域のまより木育育 県内5金融機関と連携

【山形】山形大学は山形県中小企業家同友会(山形市)、きらやか銀行など山形県内の5金融機関と、地域の人材育成

育成に関する授業を月内にも開講するなど、県内中小企業との協力体制を整える。同大学が進める地域活性化に向けた研究支援などでも連携する。協定に参加した金融機関はきらやか銀のほか、

市)、米沢信用金庫(米沢市)、鶴岡信用金庫(鶴岡市)、新庄信用金庫(新庄市)。すでに山形中小同友会と5金融機関は連携関係にあり、この関係を基礎に山形大とも連携する。

ニック担当の4人とす。応募条件は①脚・腕構造を持つロボット②大会実行委員会が指定するメーカー(脚・腕構造に使用)およびアロボ(送受信機)を使用③ロボット

EV・電動アシスト自転車導入

フリーラン(東京都港区、平原一義社長、03・3479・5701)は電気自動車(EV)による配達サービス「エコぶ!!」を始めた。まず東京都内の港、千代田、中央、新宿、渋谷の5区でビジネス便「エコプ東京ファイブ」を開始。料金は5時間便500円と抑え、二酸化炭素を

排出しない環境配慮のサービスとして浸透を狙う。

まず1人乗りEV(写真)3台、アシスト自転車15台で運営する。「1人乗りEVは車検不要で普通運転免許で最高時速60キロで走れるというバイクと軽自動車の中間的乗り物。ラッピング宣伝カーとしても活用したい」(鈴木聡取締役社長室長)考え。当初は従来のバイク便な

都内5区でビジネス便フリーラン

どと併用し、反響をみて電動スクーターや電動アシスト自転車の導入も検討する。5月には東京23区を対象にエコぶ!!の1人乗りEVなどを使った24時間営業サービス「忍者ニサンニヨン」を始める。料金は6時間便600円。騒音が少ない点などを活用し、ネット通販や在宅勤務など個人向け需要を開拓する。

千葉市にいた千葉の社長ルタント(52)を予定。6募者27市民・地する力なた。大沢氏通計画として新交SST(路線新設